

## 情報通信審議会 情報通信技術分科会（第126回）議事概要

1 日時 平成29年5月19日（金） 13時00分～14時10分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

西尾 章治郎（分科会長）、相田 仁（分科会長代理）、石戸 奈々子、  
伊丹 誠、江村 克己、上條 由紀子、近藤 則子、三瓶 政一、  
知野 恵子、根本 香絵、平野 愛弓（以上11名）

（2）専門委員（敬称略）

浜口 清、井家上 哲史（以上2名）

（3）総務省

（情報通信国際戦略局）

武田 博之（総括審議官）、野崎 雅稔（技術政策課長）、

（情報流通行政局）

久恒 達宏（放送技術課長）、小川 裕之（技術企画官）

（総合通信基盤局）

富永 昌彦（総合通信基盤局長）、渡辺 克也（電波部長）、  
秋本 芳徳（基盤局総務課長）、片桐 広逸（情報通信政策総合研究官）、  
内藤 茂雄（基幹・衛星移動通信課長）、林 浩靖（電波利用分析官）、  
近藤 玲子（重要無線室長）、杉野 勲（移動通信課長）

（4）事務局

猪飼 智晴（情報通信国際戦略局情報通信政策課管理室課長補佐）

4 議 題

（1）答申事項

①「公共ブロードバンド移動通信システムの高度化に関する技術的条件」に  
ついて

【平成28年12月9日付け諮問第2039号】

【内容】

本件は、災害等の現場において、公共機関が機動的かつ確実な映像伝送を

実現するための公共ブロードバンド移動通信システムについて、多段中継伝送や海上利用を可能とする技術的条件について検討を行ったもの。

審議の結果、陸上無線通信委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

②「新世代モバイル通信システムの技術的条件」のうち「LTE-Advanced等の高度化に関する技術的条件」について

【平成28年10月12日付け諮問第2038号】

【内容】

本件は、IoT時代の本格的な到来に向けて、携帯電話システムをベースとして省電力、ワイドカバレッジを実現するeMTC (enhanced Machine Type Communication) 及びNB-IoT (Narrow Band IoT) の導入に向けた技術的条件について検討を行ったもの。

審議の結果、新世代モバイル通信システム委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

(2) 報告事項

①「放送システムに関する技術的条件」のうち「衛星放送用受信設備に関する技術的条件」の検討状況について

【平成18年9月28日付け諮問第2023号】

【内容】

本件は、衛星放送用受信設備からの電波漏洩を抑止し、他のサービスとの共用を促進するために、その技術的条件について、昨年9月から放送システム委員会において検討しているもの。

まずは、2018年から始まる4K・8K実用放送で新しく使用される左旋の中間周波数帯域から検討がなされている旨、報告があった。

②「非静止衛星を利用する移動衛星通信システムの技術的条件」のうち「小型衛星から構成される衛星コンステレーションによる衛星通信システムの技術的条件」の検討開始について

【平成7年9月25日付け電気通信技術審議会諮問第82号】

【内容】

本件は、近年、衛星搭載機器の小型軽量化や衛星打上げ費用の低廉化により、低軌道や中軌道に多数の小型衛星を配置し、グローバルに高速・低遅延の通信サービスを提供する「衛星コンステレーション」の構想が、様々な周

波数帯で計画されており、これらの衛星コンステレーションによる新たな通信サービスを我が国でも導入可能とするため、技術的条件の検討を開始する旨、報告があった。

③ 「新世代モバイル通信システムの技術的条件」に関する検討状況

【内容】

本件は、超高速だけでなく、多数接続、超低遅延といった特徴を持つ第5世代移動通信システム(5G)について、基本コンセプト、サービスイメージ、ネットワーク構成等に関する現在の検討状況について報告が行われたもの。

本会議にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

また、総務省において、閲覧及び貸し出しを実施しておりますので、下記までご連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報通信国際戦略局 管理室 調整係 高橋、中山

電 話：03-5253-5957

FAX：03-5253-5945

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。